



# 中日合作低炭素経済モデル区 の建設

## TEDAの気候変動の緩和と適応への努力

天津開発区環境保護局

二〇一〇年三月

# 一、私たちの戦略的目標

---協力モデルの建設、緑色発展の道を探る

- 天津開発区は、中日低炭素経済協力プラットフォームを作り、情報、技術、製品、サービス、企業と人員、等の全方位の交流と協力を行う。
- 典型となる協力モデルプロジェクトを促進する。
- 企業協力を促進するプラットフォームを研究し、低炭素経済発展のメカニズムを作る。低炭素技術産業のインキュベーション市場環境を育成し、アドバンテージ・リソースを集結し壮大な環境産業を育成する。

# 二、我々の優位性

## -----中国で最も影響力のある工業園区

### ➤ 2.1 園区のアドバンテージリソース

天津開発区は中国天津市の東南部に位置し、市中心から45 km、首都北京から150 km、天津港に隣接し、中国経済の新たな成長極--天津濱海新区のコアエリアであり、「先行先試」の優遇政策を享受し、優秀な人文環境、科技資源、便利な交通環境及び積極的なイノベーションメカニズムを備えている。

### ➤ 2.2 産業基盤が十分である

天津開発区には世界各地の投資企業数千社が集結しており、電子通信、機械製造、バイオケミカル、食品飲料等の9大支柱産業を形成し、産業発展では、とりわけ綠色投資誘致、新エネルギー・資源再生などの静脈産業を積極的に発展させ、支柱産業を巡って生態工業の原形がはっきりと現れている。

## ➤ 2.3 政策の優位性は明白である

天津開発区は初歩的に、特徴的な循環経済運行体系を形成しており、続々と一連の循環経済発展を促進する規定、案・政策を打ち出し、整備された省エネ排出削減の奨励メカニズムを打ち立てている。

## ➤ 2.4 協力の能力は突出している

天津開発区は企業誘致における対外開放の過程において、豊富な国際協力経験を持つ国際的商業環境を作り上げた。とりわけ、環境保護分野においては、更に国際協力を重視し、先進的な理念と技術を導入してきた。一貫して、TEDAは開放の理念を堅持し、日本の業界と良好な協力の基礎を作り上げた。



# 三、我々のニーズ

--省エネ環保市場に対し低炭素經濟国際協力をアピール

目下、中国は積極的に經濟發展モデルを轉換させており、低炭素技術、製品、サービスに対する巨大ニーズが形成されている。

TEDAは千社以上が集結した製造業基地であり、中国の他地方に先駆けて低炭素發展市場のニーズが形成されており、また、強力に中国の北京・天津・河北環渤海、三北地区、東北アジアの広大な市場に強い影響を与える。

日本野村総合研究所の研究結果によれば、目下天津開發区、濱海新区は中国北方における工業省エネ、工業廢水処理、廢物綜合利用、新エネルギー産業分野において大きな市場ニーズがあり、低炭素經濟における国際協力の重点領域となっている。

# 四、我々の組織・業務

## -----天津TEDA低炭素経済促進センター

“TEDA低炭素経済国際合作プラットフォーム”は天津開発区管理委員会の指導のもとに設立した低炭素経済協力メカニズムであり、“TEDA低炭素経済国際協力委員会”と“天津TEDA低炭素経済促進センター”の二つの部分からなる。

“TEDA低炭素経済国際協力委員会”は開発区と国内外の低炭素経済分野において影響力と実力を持つ著名な組織・企業が共同で設立する最高位の顧問・指導組織である。

“天津TEDA低炭素経済促進センター”は“TEDA低炭素経済国際合作プラットフォーム”の実際運営者であり、決定執行機関であり、また“国際合作委員会”の事務局機能も持つ。

当該公司(センター)は“国際協力委員会”の指導下で、地域の低炭素経済サービスプラットフォームを確立し、国際協力プロジェクトを実施し、一定の商業運営を行い、全面的に低炭素経済の発展を促進する。

## 以下八大機能を重点的に実施：

- 1、区域の低炭素経済情報システムの構築；
- 2、低炭素製品・技術の研究開発、普及とインキュベーション；
- 3、低炭素基準の制定とモデル研究の推進；
- 4、支援政策の研究；
- 5、国際国内の交流協力の推進、国際プロジェクト実施；
- 6、製品、技術、サービスの展示、交流、商談；
- 7、指導と教育、企業の省エネ環保能力の確立を促進；
- 8、排出権取引市場の育成、取引メカニズムの確立；

“センター”は2010年2月に登記が完了し、3月には正式に営業を開始し、情報システムの構築、TEDA循環経済展示、必要な育成・教育及びTEDA低炭素経済のシンボリックな建築の準備作業を重点的に展開する。同時に選択的に国外関係組織の加盟を促す。



# 5、我々は真摯に招請します

## --中日低炭素経済協力プラットフォームの確立

天津開発区は日本の経験の研究を通じて、日本は我々の省エネ環保分野における最良の協力パートナーであると認識し、併せて中国マーケットにおける良好なモデル普及力を有している。我々は、低炭素経済の発展分野において、全力で日本の業界と協力し、日本企業にビジネスチャンスを提供し、日本企業の中国市場参入を助け、協力とWIN-WINの関係を実現する。

目下、既に進出しているトヨタ自動車等、多くの日本企業もこの協力プラットフォームへの積極加入を表明しており、低炭素経済分野の発展チャンスを共に探る。

天津開発区は、省エネ環保分野に力を入れている技術研究・開発組織、企業・商社、社団等の組織が協力プラットフォームに加入し、情報を共有し、技術・製品を展示し、ビジネスチャンスを探り、低炭素経済の発展を促進し、中日両国による気候変動に対応し貢献する。



ありがとうございました